

THE SHIGA PHYSICAL THERAPY ASSOCIATION NEWS



公益社団法人
滋賀県理学療法士会
ニュース
No.187 (2014-6)
<http://www.shiga-pt.or.jp>

2014.12.1 発行

発行者：(公社)滋賀県理学療法士会 本白水 博
〒520-0804 大津市本宮2丁目9-9
大津市民病院 リハビリテーション部
電話 077-526-8357 FAX 077-521-5414

編集者：藤堂 光洋（東近江市立能登川病院）
佐治 哲也（公立甲賀病院）
西村 謙太郎（公立甲賀病院）

印刷所：(有)東呉竹堂(ひがし印刷)

ケアマネージャーとして リハビリテーションに期待すること

甲賀市社会福祉協議会
ケアプランセンター しがらき 所長 大町 深雪

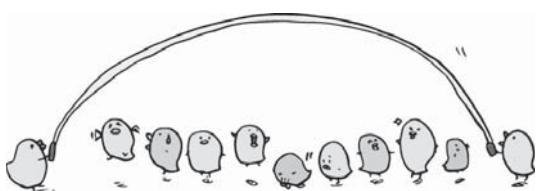
私事ですが、先日、右手の中指を骨折しました。趣味で続いているソフトボールの試合で、不覚にもボールを捕りそこなって強烈な突き指をしてしまいました。3日程経っても腫れと痛みが引かないため、いつも行く整形外科に受診しました。

レントゲン撮影が終わり診察室に入ると、先生は開口一番「手術しないとダメだねえ。うちでは無理だから、紹介状を書くし別の病院行って。」と、写真の映るモニターを真直ぐ見ながら、淡々と説明されました。「えっ？えっ？マジ？」と動搖しながらも、診察時間ギリギリに駆け込んだ最後の患者の私に、先生は容赦なく早く帰りたいオーラを浴びせて私の口を黙らせました。次の病院でもう一度レントゲン写真を撮られ、やはり同じく「手術しようか。この後3時から。」さすがに今度は予測できたので、「手術したらどのくらいで治りますか？手術した後、水で濡らしても大丈夫ですか。」と聞くことができ、「4週間、その間は感染予防で水はダメだねえ。」と先生。「先生、それは無理なんですけど・・・。一応主婦ですし。時間かかっても、多少指曲がってもいいので、他の方法ないですか。」先生はちょっと考えてから「そうだね、4週間も主婦にはしんどいね。もう一回レントゲン撮ってみようか。何とか副本固定でやってみるか。」かくして、私の右手中指は、何

とか水仕事可能なシーネ固定となりました。

そして中指一本くらいと思っていた甘い考えは、すぐにガツンとやられて、なんと不自由なこと。車のドアは開けられない、お箸はうまく使えない、パソコンも指一本打ちという具合に、失って初めてその有難さに気づきました。この指、生活に欠かせなかつたんだと。

在宅介護・在宅支援に生活は欠かせないものです。失った機能を回復しようしたり、何かで代用するのは、すべてそれまでの日常生活を取り戻すためです。命に係わる病気でない限り、医療もりハビリも、その患者さんの生活あってのものだと思います。私を初めに診てくれた先生は、私ではなく私の指の写真だけを見て治療方針を考え、次に診てくれた先生は、私自身を見て治療方針を考えてくれました。リハビリテーションの基本も、もちろん日常の回復だと思います。その患者さんの疾患や障害と同じく、それまでの生活背景や価値観も含めて、機能回復・機能向上を意識していただきたいと思っています。



新人紹介



木 村 凌

病院名：南草津野村整形外科
出 身：滋賀県
趣 味：野球、お酒

ひとこと： 今年度より南草津野村整形外科に勤務させていただいております、木村凌と申します。

入職して早い時期から先輩方や患者様から多くの学びをいただき、同時に楽しさ、厳しさも実感することができており、非常に恵まれた環境にいることを幸せに思います。

今後も学ぶ姿勢を忘れず、目標を持って日々を過ごし、得たものを患者様のために活かしていくよう努めていきたいと思います。

スポーツを通じて社会貢献!滋賀県のスポーツ界を引っ張っていく存在になる!が目標です。

よろしくお願ひ致します。



前 河 大 輝



病院名：マキノ病院
出 身：滋賀県
趣 味：ドライブ

ひとこと： 今年度よりマキノ病院で勤務させて頂いております前河大輝と申します。理学療法士として数か月が経ち、患者様を治療していくなかで知識・技術の未熟さを痛感し、理学療法の難しさや奥深さを知る毎日です。その中でも日々先輩方のご指導等を頂きながら、患者様に満足して頂けるよう勉強し、技術等を磨いていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひ致します。



真 野 聖 也

病院名：済生会支部滋賀県済生会 介護老人保健施設 ケアポート栗東
出 身：滋賀県
趣 味：野球

ひとこと： 入職してから半年間、通所リハビリーションの業務を主に担当しており、生活期における理学療法士の役割について理解が深まっているところです。在宅で生活されている利用者にとって、どうすればその人にとってより良い生活を送ることが出来るのかということを考え、利用者の周囲と連携し支援を行っています。利用者の在宅生活を円滑に、またいつまでも継続できるように、その人のADL能力を最大限に引出せる理学療法士になれるよう、幅広い知識・技術を習得していく様に努めたいと思います。よろしくお願ひします。



大 川 周 司

病院名：甲西リハビリ病院
出 身：滋賀県
趣 味：スポーツ

ひとこと： 今年度より理学療法士となり、4月から甲西リハビリ病院で勤務させて頂いています大川周司と申します。理学療法士として働くなかで、知識、技術の未熟さを痛感しながらも、先輩方や患者様に助けて頂きながら日々頑張っています。今後は、少しでも早く理学療法士として成長し、患者様に還元できるように知識、技術はもちろん、様々な面において常に向上心、そして常に高い意識も持って頑張っていきます。

脳卒中者友の会『淡海の会』 大運動会に参加して



平成26年6月29日（日）10時～15時30分 滋賀県立障がい者福祉センター(草津市)にて第13回大運動会が開催されました。この時期の気候は不安定で雨マークの天気予報でしたが、屋内体育館での競技ですので心配はいりません。北條利一會長の挨拶のあと、ボランティア参加の理学療法士・鍼灸師等の6名の紹介があった。参加者全員で準備体操をし、第一種目「めざせホールインワン」で始まった。参加者は会員・ご家族等で約50名。グランドゴルフのクラブを使い、5m



大津市民病院 並河 孝

の距離におかれたホールポストにホールインワンをめざすゲームで、入れば大声援が沸き起つた。介護者や家族の方も真剣に挑戦し楽しんだ。日頃の訓練場面では見られない表情や頑張りが見られ、笑いが絶えなかった。お昼前のお腹が減ったタイミングに恒例の「パンくい競争」があり、参加者・家族・ボランティア全員が参加し楽しんだ。午後からは、車いすダンスを地域のボランティアさんから楽しく教えて頂き、笑いわらいの連続であった。今回の種目で一番盛り上がったのは、「サイコロベースボール」で、赤チームが連続安打、二塁打、ホームランと、相次ぐヒットで10対0と一気に引き離して、一方的な試合運びとなつた。これで最終回まで行くのかと思われたが、最終回の最後に白チームの逆襲があり、次々に続く塁打で8点まで盛り返したが、そこで力尽き、赤チームが勝利した。その他、『ニアピンゴルフ』『紅白玉入れ』『ボッチャー』等の種目で楽しんだ。最後に各種目で優秀者に記念品や参加賞を頂き、解散となった。一日良い汗をかき、日頃の自主訓練の成果発表となつた。



厚生部 事業報告

滋賀県理学療法士会 ゴルフコンペ

滋賀医療技術専門学校 宇於崎 孝

9月23日（火・祝）に日野カントリー倶楽部にて22名のご参加を頂き、今年度も厚生部公募事業、滋賀県理学療法士会ゴルフコンペを開催いたしました。

今年の夏は例年になく雨が多く、行楽やレジャーなどに出かけることも少なく、ストレスがたまっていたところに、そんなストレスを一気に解消するかのごとくこの日は快晴でした。前川監事からの挨拶、吉田理事の始球式から始まり、練習の成果を存分に發揮されたプレー…（夏の長雨のた



表彰式の様子

めか深いラフに悩まされ）、とはいかなかった方も多いようでしたが、とても楽しい時間を過ごすことができました。

今年度は栗東診療所の石崎裕也氏が優勝されました（初めてのコンペ参加です！！）。

初めてお話しする方とのプレーもあり、ゴルフ終了後での表彰式を含め、他病院・他施設の皆さんと和気あいあいとコミュニケーションをとることができました。ゴルフは難しい、自分にはまだ早い…など、敷居が高く感じておられる方も少なくないと思います。初心者の方や、ゴルフを始めてみたいけどどうしたらいいかわからない方、ぜひ一緒に練習から始めて、来年のコンペに参加しましょう!! ご連絡お待ちしております。

来年もこの伝統あるゴルフコンペは開催されます。ぜひとも多くの皆様のご参加をお待ちしております。



参加者集合写真

昭和26年度第4回公益社団法人滋賀県理学療法士会理事会議事録(要約)

日 時	平成26年10月9日(木) 18時40分～21時00分
会 場	滋賀医科大学医学部付属病院リハビリテーション部
出席理事	本白水博、平岩康之、松岡昌己、弘部重信、柴田健治、川崎 浩子、酒井英志、町本高章、吉田環、石井隆
出席監事	前川昭次 現在理事数：11名
議 長	監事数：2名 本白水博

○報告事項

各部、各委員会の報告

総務部（平岩理事）

- (1) 会員数 808名 9/25現在
会員異動 11名 8/1～9/25の間
賛助会員 5社
未納退会 8名
- (2) 財務関係
・7月末での未納133名あり。2年以上未納の者に対して督促状送付。数名は転居により届かず。
・8月末までに納金がないと9月末に未納退会と処理される見込み。
- (3) ホームページ
・関連団体等の研修会、学会などのページを関連団体とその他の研修会に二分した。
・今後、関連団体は協会と他士会のみ掲載。その他、任意の研究会等はその他の研修会にアップすることにする。
・議事録等の更新が滞っている。財務諸表更新。
・各関係団体からの集会や研修などの案内チラシは、部数や期間などの関係から会員へ交付がほとんどできない。

広報部（石井理事）

- (1) 広報部のメールドレスは shigaptnews@yahoo.co.jpで統一。
- (2) 士会ニュースの個人や士会員の敬称について、過度な敬称表現を控えることの案内を士会ニュースに掲載する。
- (3) ニュース原稿の中で写真画像が不鮮明なところがあった。広報部へ連絡し今後の善処を依頼する。
- (4) 送付部数の誤りがあった。

厚生部（石井理事）

フットサル大会が台風の接近で11月2日へ延期となる。キャンセル経費は担当者の交渉により心

配ない程度になったが、来年以降は延期の対応は検討していく必要がある。

研修部（文書報告）

<開催済事業>
事業名：第3回研修会
日 時：2014年9月7日(日)13時30分～16時30分
会 場：G-NETしが 大ホール
テーマ：『スポーツ損傷の治療と予防』
講 師：小柳磨毅氏(大阪電気通信大学教授)
参 加：合計67人(県内62人、県外4人、学生1人)

診療報酬部（柴田理事）

今年度、第2回目の診療報酬部会を9月30日(火)18時30分より野洲病院にて開催。部員以外の士会員も2名参加。平成26年度診療報酬改定以後、各施設での取り組み等について意見交換を行った。主に疾患別リハビリテーション料、ADL維持向上等体制加算、地域包括ケア病棟について議論を行った。

来年度も士会員を対象とした診療報酬に関する意見交換会を開催予定。土・日のオープン開催や総会との同日開催も検討。

保健福祉部（松岡副会長）

- (1) 第2回研修会は参加18名。
日 時：8月31日(土)
場 所：小児保健医療センター
テーマ：「ピラティスを用いた運動機能アプローチ」。
- (2) 3回目は11月8日(土)を予定している。ホームページには掲載されているが、士会ニュースは未掲載。

教育部（弘部理事）

- (1) 研究助成 9月末 2件 10月17日の選定会議

で決定。

- (2) 査読委員は新たに6名登録される。

生涯学習部（川崎理事）

新人研修会 第3回(9月14日)滋賀医療技術専門学校 参加30名余。

第4回(10月1日)大津市民病院(18時30分～20時30分)参加者7名(県外2名)
11月に市立長浜病院を予定(夜間)。

公益事業部（酒井理事）

- (1) おおつ健康フェスティバル2014

開催日時：平成26年10月19日(日)10:00～15:00

場 所：明日都浜大津

申し込み：士会員15名(6施設)の参加希望有

- (2) 第4回おうみしごと体験フェスタ

開催日時：平成26年11月15日(土)・16日(日)9:00～15:00

場 所：米原文化交流会館

申し込み：士会員2名 必要人数8名×2日間

第2回合同説明会(10月28日)米原 酒井理事が参加予定

- (3) しごとフェスタと同様なイベントして守山市青年団から誘いがあった。11月23日。

介護保険部（吉田理事）

- (1) 介護保険従事者意見交換会(9月28日)

テーマ「認知症の理解を深める」は参加25名。

- (2) 来年度は託児所開設の予算を含めて検討する。

- (3) 介護予防研修会はポイント認定の研修会に格付けの要望があったが、生涯学習部のポイント制とは別枠となっていることが説明された。

委員会など

- (1) 40周年事業 記念式典祝賀会と記念講演は別日で行うことになった。

日 時：平成27年9月27日(日)

記念式典：11時～12時、記念祝賀会：12時～

場 所：琵琶湖ホテル 瑞穂の間

- (2) 地域包括ケア推進委員会

①地域包括ケア推進委員会：8月17日(日)9:30～11:30 G-ねっと滋賀

7月20日の研修会は参加者58名。

②湖東ブロック地域包括ケア推進委員会：9月26日(金)18:30～20:00 彦根勤労福祉会館たちばな 参加者29名 その後、懇親会。

- (3) 在宅療養支援センター会議： 本白水会長出席、2次医療圏ごとに在宅医療拠点会議、あさがおネット等が検討される。

- (4) 第9回滋賀県連携リハビリテーション学会研究大会小委員会：12月7日開催 演題22例中6例が理学療法士。1セクションの座長依頼あるが、会員へ打診する。

○審議事項

- 第1号議案 提出：酒井理事

議案内容：おうみしごと体験フェスタの協賛金・広告協賛依頼について

審議内容・結果：協賛金の特典として、滋賀県HPに掲載される。申し込みは10月末日。金額は1口20,000円であるが額面は任意である。趣旨に賛同し協賛金を支払うこととする。

- 第2号議案 提出：平岩副会長

議案内容：滋賀の医療福祉を守り育てる月間(医療福祉・在宅看取りの地域創造会議)関連行事について

審議内容・結果：関連行事として、平成26年度第4回研修会(心臓リハビリ)を考えていたが、「介護予防導入研修」を在宅医療推進にふさわしいテーマとして差し替えたい。適切と判断し承認する。

- 第3号議案 提出：本白水会長

議案内容：県補助事業「地域医療介護総合確保基金事業」について

審議内容・結果：表記件が補助事業として認められたが、平成27年1～3月の実施・領収書分が対象となる。今後は、地域包括ケア推進事業を中心に具体的な事業内容を検討していく。また、この基金の事業対象として、各ブロック事業が可能かも合わせて検討していく事が承認された。

- 第4号議案 提出：研修部

議案内容：次年度の第1回研修会と総会の同日開催について

審議内容・結果：総会と研修会の参加者層が若干異なる。今年度は研修会と別日開催したが、同日に開催された情報交換会参加者が総会にも出席された。次年度も総会と診療報酬もしくは介護報酬等の情報交換会との同日開催予定とする。5月第4週を総会および情報交換会との同日開催とすることが了承された。

議事録(要約)訂正

- ①NO185(2014-4)P15 理事会議事録

誤： 第3回 → 正： 第2回

- ②NO186(2014-5)P5 理事会議事録

誤： 第4回 → 正： 第3回

士会ニュース原稿の敬称使用について ～士会員および理学療法士等の敬称～

いつも士会ニュースの編集にご協力いただきありがとうございます。

さて、士会ニュースにおける会員、および理学療法士の敬称使用についてですが、先日、理事会で議論し、会員同士のToo muchな敬称表

現を控えるということで、「〇〇先生」や「先生方」等を士会ニュースで使用しないことに決めました。代わりに「〇〇氏」「士会員」「皆様」等の表現で寄稿していただきますようお願いいたします。基本的には、理学療法士以外の敬称も「氏」あるいは「肩書」で統一いたします。

第3回研修会

日 時：2014年9月7日(日) 13時30分～16時30分

会 場：G-NETしが 大ホール

テ マ：『スポーツ損傷の治療と予防』

講 師：小柳磨毅教授（大阪電気通信大学）

参 加 者：67名（会員62名、県外会員4名、会員外0名、学生1名）

研修会報告

ヴォーリズ記念病院 貴船 葵

9月7日G-NETしが大ホールにて、小柳磨毅教授によるACL再建術後のリハビリテーション・スポーツ現場における取り組み、堀口幸二氏による滋賀メディカルサポートの講義を受けました。ACL再建術後のリハビリテーションでは膝関節の解剖・運動学から評価・様々な治療内容、損傷予防を学びました。私は現在、回復期リハビリテーションに所属しており対象は主に高齢者の方でACL損傷の方と直接接する機会が無いのですが膝疾患を持っておられる方は多くみます。膝の構造・評価など分かりやすく教えて頂いたので現場

で実践し生かしていきたいと思います。基本的な膝の運動学などでも知らない事が多くあり、深く追求していく必要性を感じました。

また実際のスポーツ現場における取り組み・メディカルサポートの活動内容として、スタッフ内連携、怪我をした選手への早急な対応、コンディショニング、ストレッチなど、具体的な活動内容については今回、事例を多く見せて頂いて理解する事が出来ました。最後になりましたが、講義をして頂いた小柳教授・堀口氏に深く感謝申し上げます。

会長行動録

- 8月31日(日) 在宅看取りと創生会議
- 9月 1日(月) 県リハビリテーション協議会
- 9月 8日(月) 40周年式典委員会
- 9月11日(木) 執行理事会
- 9月19日(金) 医療審議会
- 9月19日(金) 滋賀県介護老人保健施設協議会20周年式典
- 9月20日(日) 協会倫理研修（東京）

- 10月 1日(水) 新人教育プログラム講師
- 10月 2日(木) 在宅療養支援センター運営協議会
- 10月 9日(木) 理事会
- 10月17日(金) 助成研究事業選定会議
- 10月25日(土) 国会議員との懇談会

こんな本

読みました！

甲西リハビリ病院 理学療法士 久保 貴



疲れない体作りや今ある疲れやストレスなどを解消する様々な方法が誰にでもわかりやすく書かれている本である。その中でも著者が主に言っていることは交感神経と副交感神経のバランスが重要ということである。「活動し過ぎ」か「リラックスし過ぎ」か一この両極端な生き方が疲れやストレスの原因になる。「活動し過ぎ」は交感神経優位、「リラックスし過ぎ」は副交感神経優位の生き方になる。本来交感神経と副交感神経は拮抗関係にあり、交互に活発化して体に働きかけている。体の調子を整えるためには活動と休息のリズムを作ることである。

日々の業務の中では頑張り過ぎず、リラックスし過ぎないことでバランスを保つ。それにより疲れない体をつくり、業務の効率化を図っていきたい。また、患者さんと関わる中で日により調子の良し悪しがあることが多い。この本を読んで患者さんの日々の生活リズムを考えていくことも治療のひとつであると改めて感じた。

このほかにも疲れない体をつくるコツがたくさん書かれているので疲れを感じている方にお勧めしたい。

【題名】
疲れない体をつくる免疫力

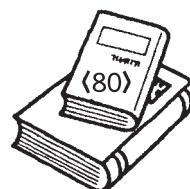
【著者名】
二安 保徹
【出版社名】
三笠書房



こんな本

読みました！

大津市民病院 理学療法士 並河 孝



NHK テレビのクローズアップ現代で紹介されて一躍有名になった『ユマニチュード』、フランス生まれで認知症の介護現場に導入する動きが全国的に広がっている。“見つめる、話しかける、触れる、立つ”を4原則とする認知症ケアの方法で、人格を大切にしてケアすることで、本人も介護者も負担が軽くなると述べられている。著者の2人は体育学の教師であったが、腰痛予防対策で医療現場にかかわり、寝たきりの人等のケア改革に「人間は死ぬまで立って生きることができる」ことを提唱した。強制ケアが健康を害していると述べている。介助すれば歩いてトイレに行ける人にオムツを付けて、「オムツをしているのでそこで下して下さい」と説明したり、お風呂の時間に「嫌だ」という人の布団をはがし、無理やり連れて行く。歩くのに時間がかかるという理由で車いすに乗せられていることもある。何が中心にあるべきかを問い合わせし、中心はケアやその人でもない。私とその人との絆であると書かれている。高齢の人が個人として尊重され、適切なレベルに応じたケアで4つの原則と行動抑制と強制をしない環境作りで、認知症の人を改善できると強調している。4つの原則の一つである、見る技術を紹介すると、横からではなく正面から近い距離で、時間的に長く相手を見たときに相手に伝わるのは、水平に目を合わせることで「平等」、正面から目を合わせることで「正直・信頼」、顔を近づけることで「優しさ・親密さ」、見つめる時間を長くとることで「友情・愛情」を示すメッセージとなる。逆に水平でなく垂直に見下すことで「支配」、横からの視線で「攻撃」、遠くから見ることで「関係性の薄さ」短い時間の視線で「恐れ、自信のなさ」を相手に伝える。相手の目を見るという行為でこのように感じることを考えたことなく、臨床でできていると思っていたことに考えさせられた。『目と目の高さだけでなく心の高さも合わせるように』と指導してきたが、より深い意味を持たなければならないことを示唆された。臨床の場で今日からでも実践できる指南書である。是非ご一読頂きたい

【題名】
ユマニチュード入門

【著者名】
二安 保徹
【出版社名】
医学書院

定 價：2,000円+税



第30回滋賀県理学療法学術集会 一般演題募集

開催日時：平成27年7月5日（日）（予定） 会場：甲西文化ホール（予定）

演題募集要項

[1] 今大会の演題発表概要

一般演題の発表形式は原則「口述発表」のみ（発表時間7分）とさせて頂きます。

応募数多数の場合は、ポスター発表での演題発表をお願いする場合がございますのでご了承をお願い致します。

[2] 応募期限（演題登録期限）

応募期限は平成27年3月13日（金）17:00です。

[3] 応募資格

筆頭演者は、公益社団法人 滋賀県理学療法士会会員に限ります。

[4] 応募方法

今年度は抄録の投稿をもって受付といたします。下記E-mailアドレスまで必ず氏名（ふりがな）・所属・連絡先（住所・TEL・FAX・E-mail）を明記し、抄録原稿を添付して件名を添えてお申込み下さい。

[5] 応募上の注意

演題は、未発表のものに限ります。応募された演題（抄録）と当日の発表内容が大幅に変わることのないようにお願いします。ヘルシンキ宣言に沿った研究であることをご確認下さい。

[6] 演題審査及び決定通知

演題の採択は、本学術大会準備委員が定めた演題審査員（査読者）による審査結果を参考に大会長が決定いたします。結果は平成27年4月中旬までに応募者のメールアドレス宛に通知いたします。

[7] 口述発表用スライドについて

採択結果決定後、平成27年6月27日（金）17:00までにファイル保存し、CD-Rにて下記住所宛てに郵送して下さい。スライドデータ作成はどのバージョンのPowerPointを使用して頂いても構いませんがWindowsPowerPoint2007にて動作でき

るファイル形式（動画を含む）で保存をお願いします。必ず、他のパソコン機器にて動作確認をお願いします。

[8] 抄録の作成

- 抄録集の事前配布を予定しています。演題名、演者名、所属、キーワード（3つ）、本文の順でWindows版Microsoft wordにて作成し、電子メールの添付ファイルにて送付してください。
- 様式は、縦A4用紙に横書きにて、一行の文字数は26文字以内、行数は50行以下とし、印字範囲が横8.5cm、縦25.0cmの長方形におさまるように配慮してください。
- フォントの大きさ・種類は、演題名は12ポイント：MSゴシック他は、10.5ポイント=MS明朝に設定して下さい。
- 本文には【目的】、【方法】、【説明と同意】、【結果】、【考察】、【まとめ】などの小見出しをつけ、文字数は全角換算（半角英文字は2文字で一文字換算）で、1000文字以内として下さい。
- 機種依存文字、外字は使用しないで下さい。
- 図表は抄録に含めないで下さい。
- 抄録中に倫理規定に関する記述が無い場合には登録できませんので注意してください。

[9] 公益社団法人 滋賀県理学療法士会誌への掲載

公益社団法人 滋賀県理学療法士会誌への掲載・投稿を推薦する場合があります。

[10] 発表演題申込みおよび抄録の問い合わせ先

医療法人 社団美松会 生田病院
リハビリテーション科 辻 修嗣
〒520-3242 湖南市菩提寺104-13
TEL: 0748-74-8577
FAX: 0748-74-3311
E-mail: pt_st1971@yahoo.co.jp

滋賀県理学療法士会問い合わせ先一覧

✓ 事務局

ptshiga@ares.eonet.ne.jp 担当：大津市民病院 本白水

✓ 入会 異動 財務関係 公文書発送

異動届は協会ホームページ（マイページ）上から行うことになりました。

<http://www.japanpt.or.jp/>

info@shiga-pt.or.jp 担当：滋賀医大 平岩 TEL/FAX 077-548-2670

✓ 発送物関係 総務部

reha@otsu.jrc.or.jp 担当：大津赤十字病院 リハビリテーション科 奥田

折込発送物等あれば、毎月25日までにお申し出ください

折り込み発送物の発送先の発送範囲についてもお知らせください（会員のみ、関連団体込など）。

各部の事業の配布物に関しても発送に関しては総務部にご相談ください。

✓ ホームページ原稿受付

担当：kojin@belle.shiga-med.ac.jp 担当：滋賀医大 岩井
ホームページ <http://www.shiga-pt.or.jp>

✓ 士会ニュース原稿受付

shigaptnews@yahoo.co.jp 担当：公立甲賀病院 龍本

✓ 研修関係 研修部

ptshigakennsyukai@yahoo.co.jp 担当：小児保健医療センター 清岡

✓ 介護保険部

ptkaigohokennbu@yahoo.co.jp 担当：公立甲賀病院訪問リハビリテーション事業所 深江
電話/FAXは0748-62-3081

✓ 診療報酬部

rehabili@yasu-hp.jp 担当：野洲病院 辻村
TEL : 077-587-1332 FAX : 077-587-5004

✓ 生涯学習関係 生涯学習管理部

m-ikeya@pt-si.aino.ac.jp 担当：滋賀医療技術専門学校 池谷
TEL 0749-46-2322

✓ 厚生事業関係 厚生部

ptshiga_kouseibu@yahoo.co.jp 担当：東近江市蒲生医療センター 奥田

事務局だより

12月分

○会員数 807名（平成26年10月25日現在）

○賛助会員 5社

所属施設の変更、県内外への異動、姓の変更、自宅住所の変更などがありましたら必ず、PT協会のホームページ（マイページ）にてお手続きください。紙申請は平成25年12月で廃止されました。

ユーザー名やパスワードをお忘れの場合は「ID・パスワード」再発行申請書を協会に送付して再発行していただく必要がありますのでご注意ください。申請書は協会ホームページの異動・休会・復会等の手続きのページからダウンロードできます。

異動手続きを怠りますと協会や士会からの発送物がお届けできないばかりか、転居後新しい住民の方にご迷惑をおかけしますのでご協力お願ひいたします。

施設名の変更がありましたら、所属施設の責任者の方のマイページから修正が出来ます。出来ない場合は平岩までお知らせください。

日本理学療法士協会ホームページ

<http://www.japanpt.or.jp/>

発送物は昨年度から会員区分が施設の方は所属施設の方へ発送することになりました（PT協会からの発送物を除く）。

県内の病院、施設等にお勤めの方は、必ず所属施設をマイページで登録しておいてください。

発送物仕分け用名簿配信サービス仮運用中

各施設へ送られた郵送物の仕分け用に名簿（個人情報を伏せております）をメーリングリストで送付するサービスを仮運用中です。ご希望の施設の代表の方は、下記問い合わせ先に「メーリングリスト希望」と件名に書いてメールを送ってください。施設名、代表者名を明記してください。

会員異動、会費関係問い合わせ先

〒520-2192

大津市瀬田月輪町 滋賀医科大学医学部附属病院
リハビテーション部 平岩康之 宛
問い合わせ info@shiga-pt.or.jp



編集後記

今年も冬がはじまりました。身体で感じる冬は寒いですが、温かい心になるよう、一人一人が思いやりの気持ちを忘れないようにしましょう。



広報部メールアドレス

shigaptnews@yahoo.co.jp

SHIGA SCHOOL of Medical Technology

滋賀医療技術専門学校

～新しいリハビリテーション医学を学ぼう～

最速・最短・最小学費で国家資格を取得！

- ①理学療法学科・作業療法学科ともに最短資格取得の3年制!
- ②学費は3年間でわずか300万円！
- ③関連校である藍野大学への編入制度を計画中！

〒527-0145 滋賀県東近江市北坂町967番地

学校法人 藍野学院

滋賀医療技術専門学校

TEL : 0749 (46) 2311 E-mail : shiga@aino.ac.jp

FAX : 0749 (46) 2313 http://www.aino.ac.jp